歯医者さんが
来てくれる

訪問歯科診療のご案内

歯科医院への通院が困難な方
歯科医師や歯科衛生士が
患者さんのもとに伺って治療やケアを行います。

福島県在宅歯科医療連携室

（紹介受付時間　平日午前8時30分～午後5時）

TEL 024-523-3268

福島県・社団法人福島県歯科医師会
社団法人福島県歯科医師会
〒960-8105 福島市仲間町6番6号
TEL 024-523-3266　FAX 024-524-1323

福島県内の在宅歯科医療をすすめるために、在宅歯科医療連携室が設置されました。私たちが窓口となり、患者さんと歯科医院の仲立ちをいたします。

寝たきりなどにより通院ができない方、病気やけがの治療・リハビリなどにより入院されている方、介護施設に入所されている方で治療を希望される場合は、連携室にお電話してください。お近くの歯科医院をご紹介いたします。

福島県在宅歯科医療連携室

（受付時間　平日の午前8時30分～午後5時）

TEL 024-523-3268

こんな症状ありませんか？

どれかに当てはまる場合は、ご相談、往診が必要な場合が考えられます。お気軽にお電話でご相談して下さい。

お口の中のチェック

- 痛い歯やグラグラ動く歯がある
- 口臭が強い（気になる）
- 歯ぐきから出血する
- 痰や汚れがからまり付いている
- 舌が乾いてヒリヒリする
- 入れ歯が壊れた
- 入れ歯が合わない、うまく噛めない、噛むと痛い
- 歯がないのに入れ歯を使っていない
- 口の中に傷が付いている

摂食（せっしょく）・嚥下（えんげ）状態のチェック

- 食事中にむせることがある
- 食後によくせき込む
- 痰が絡みやすい
- よだれが多い
- 飲み込みにくい食べ物がある
- 食後に声が変わる（かすれ声やがらがら声になる）
- 食べ物をよくこぼす
- 食事時間が延びた
- 飲み込んだあとに食べ物が口の中に残る
- 舌の上が白い

訪問歯科診療について

Q 誰が利用できますか？

A 寝たきりなどにより**通院ができない方**。（在宅での治療を希望される方）
病気やけがの治療、リハビリなどにより**入院中の方**。
介護施設に入所中の方。

Q 治療費はどのくらいかかるのですか？

A 基本的に**医療保険が適用**になり、通常の自己負担と同様の取り扱いです。

１割負担の方の場合

- 歯科訪問診療料としては、往診１回ごとに約1,000円
- 歯科処置等は、通常の歯科外来を受診した場合の費用と概ね同じ程度
  例）入れ歯の修理の場合、概ね1,000円程度
  入れ歯の新製の場合、１床当り概ね3～4,000円程度

なお、介護認定を受けておられる方の場合、医学管理・指導の費用は、介護保険が適用されます。
＊介護サービスの月ごとの総枠とは、別枠扱いです。

※料金、治療期間などについては、お口の状態や希望内容によって異なりますので、ご不安な点は、お伺いする歯科医師に遠慮なくご相談ください。

Q 入院中の病院や、施設の中でも診てもらえますか？

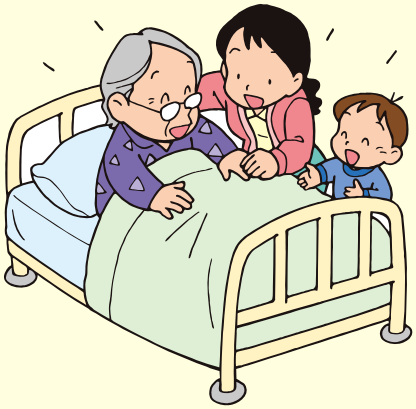
A 病院や施設の許可があれば往診できます。主治医の先生や施設のスタッフとも連絡を取りながら治療していきます。

Q 夜間は診てもらえますか？

A 原則的に診療時間内の訪問になります。

Q すぐに来てもらえますか？

A 原則的に訪問診療は予約を取っての治療になります。



Q 交通費について

A 治療費とは別にご負担いただく場合がございます。

Q どんなに遠くても来てもらえますか？

A 原則的に16キロ以内となっております。
お近くの歯科医院をご紹介させていただきます。

Q 診療所とまったく同じ治療が受けられますか？

A 機材の関係上、限られた中での処置にとどまる場合もございますが、お口の中を健康にするために出来る限りの治療をさせていただきます。

お口のケアの大切さ

口腔ケアと誤嚥性肺炎

お口の中にはたくさんの細菌が住んでいます。病気や加齢などにより飲み込む機能や咳をする力が弱くなるとそれらの細菌が食べ物や飲み物と一緒に誤って気管に入りやすくなります。その結果発症するのが誤嚥性肺炎です。
高齢者や病気の方はからだの抵抗力が落ちているため誤嚥性肺炎を発症しやすくなります。

※このような方は要注意

- 飲食する時むせやすい
- 熱を出すことがよくある
- 声が出しづらい
- 痰が絡みやすい
- 脳卒中や認知症による機能障害がある

口腔ケアによりお口の中を清潔にし、同時に飲み込む機能を高めることで誤嚥性肺炎を予防することができます。

お口から食べることの効果

食べることはただ体に栄養を補給するだけではありません。「おいしかった」「楽しく食べられた」という満足感が得られると体が元気になるとともに、気持ちも明るくなっていきます。
自分の口でおいしさを感じながら食べると心の満足度が増して消化吸収もよくなるともいわれています。
お口から食べることは生きる意欲を高めて若々しい生活をもたらしてくれるのです。